

日本共産党 和歌山市公議員

# ひめだ高松三ノエ

No.889

11.12.7

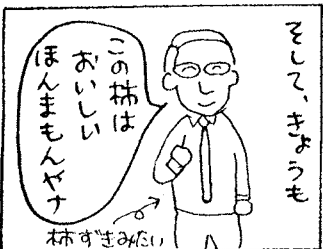
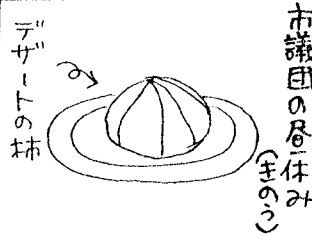
## 12月定例市議会報告



12月になるとさすがに寒さが達してきました。12月定例市議会は一般質問が終わり、議案審議の常任委員会が始まります。今号は、12月7日(水)の私ひめだの一般質問の内容を報告します。

### 聞こえない? 防災無線改善・防災ラジオ活用

質問の1つめは、聞こえない防災無線の改善についてです。9月議会で、海南市が実施している戸別無線機の無償貸与を和歌山市でも実施してほしいとの質問をしました。議会が終わったあとで、塩屋の無線屋で



### 元気70パスの充実を

別メニュー増やすこと提案

質問の2つめは、元気70パスの充実についてです。バス料金の無料制度は私ひめだが91年6月議会の初

質問で取り上げたことを契機に年金者組合の運動もあり、実現した制度です。大橋市長が制度を改善し現在

の制度になりました。最近この水までの制度を利用して

## こんにちは 不健太郎

(その313)

を一緒にすすめる企てがすすめられています。

今年も早、師走、何かと気ぜわしい時期となりました。政治の世界を眺めると、民主党野田政権は、この年末に国民への悪政押し付けを一気に突き進めようとしているようです。

消費税・所得税・住民税などの庶民増税に加えて年金の切り下げ、医療費や介護保険の負担増大などで国民のくらしを破壊し、その一方で大儲けしている大企業の減税をすすめる、危険きわまりない「原発」を海外輸出するなど、これまで歴史が政権ができたこと

日本の農業、食の安全、医療保険制度、中小企業育成などが破壊され国民のくらしや地域経済にとりかえしのつかない事態を招くことにもなりかねません。悪政ストッパに向けて、ますます忙しくなりそうです。



不健太郎 前県議員

いた教人の方から「足腰が弱って歩けなくなり外出はタクシーしか使えない。タクシー券や紙パンツの支給など使えるメニューを増やしてほしい」との要望を聞きました。今まで使えた便

## 「イノシシ」被害対策

住民と行政の連携強めて

質問の3つめは「イノシシ」被害対策についてです。ふじいさんと森下市議が開いた10月28日の広原公民館での「イノシシ学習会」に

利な制度が年を取って使えないというのは悲しいことです。私は別メニューを制度に追加することを求めました。また、年金者組合との懇談で出されたほうらう荘の改修を要求しました。

らすという話も聞いていました。学習会で聞いた話の中で、県と市と住民のくい違いを整理して、三者が一体になって対策ができるようにとの立場で、くくりワナの設置基準と県と市の権限、イノシシ捕獲の期間を適年とすることやイノシシ駆除の報奨金の考え方、防護柵の補助金の増額、名草山のイノシシは「イノブタ」という住民の指摘について質問しました。

## こんにちは日本共産党



先日30日の党首討論は民主、自民、公明の各党首の討論でした。この顔ぶれでは、政治に希望がもてる討論にはなりません。

野田首相は、消費税率アップの協議入りを求めました。自公政権のもと2009年の税制改定の関連法で消費税を含む改革のため、今年度中に法案を出すことになっていくからです。谷垣氏は、「早く(10%を揚げた)私どもについてきてほしい」と応じました。消費税は庶民に重くのし



くにけ 秀明 (衆院1区)

かかる最悪の税金です。しかも民主党は2年前の総選挙で、4年間は上げないと言っていたことを私たちは覚えています。税制では富裕層への課税強化、所得に応じた負担への改革こそ必要です。

## 水の光る町・梁川

伊達市見聞録 その3

私は、伊達市梁川町で長く町議と市議を務めた二瓶さんと堀江さんの元議員を中心に活動する地域に入り、センターになって、二瓶さんのお宅で、長野、東京、宮城からの応援隊にビールを配ってもらう手配を手伝い

ました。梁川町は1町7村が合併した町で小学校が今も8校あるという広い町です。梁川町のマンホールには、町の木の林と、町の花の桜と、町の鳥のセキレイの絵が入り、水の光る町やながわと書いてありました。

## 田中恵子さんの「ハム」



12月1日(木)日本共産党北郡地区委員会の財政部長を務めていた田中恵子さんが病気のため59歳という若さで亡くなりました。24日の木曜日の常任委員会で私は、いつものように田中さんの隣に座って普通に話したにも関わらず、29日の夕方、重い病気で入院したことを急に聞きました。

ごろの私の子どものため、家族旅行に誘っていたのが昨日のことのように思ひ出されます。ひめだニュースのふじいさんのコーナーの飾りケイの切り方は、20年前に田中さんに教えてもらいました。

田中さんは、とても優しく必要以上に人に気遣う人でした。私が初めて立候補するときと同じくらい

共産党の専従として長時間の粘り強い仕事ぶりが持病を悪化させていったことに気付かなかったことが悔やまれます。ごめんなさい。ありがとうございました。